生活環境・ストーリー

高校生まで高雄にある実家に家族で住んでいた。大学からは台北で一人暮らし、中国文化大学で法律を勉強していた。卒業してから企画デザインの仕事をしていた。日本に来たのは台湾に住んでいた時に３回ほど日本旅行に来て、好きになった。30歳前には海外に留学すると決めていたため、日本に留学。日本に来てから日本語の勉強をし始めたため、最初の半年はアルバイトもできなかった。半年経った頃からラーメン屋でバイトを始めた。今はホテルのフロントスタッフをしている。
【台湾在住時代の話】
平日の夜は残業ばかりで9時くらいまで働いていたので、すぐに帰っていた。晩御飯は会社で同僚と一緒にお弁当の宅配を頼んで済ませていた。休日は台湾で大人気のタピオカジュースの店で働いていた。もしも休みで時間があるときには台湾国内の景色を楽しむための観光をしていた。海外旅行は年に2~3回、行っていた。（主にアジア）

平日の過ごし方

朝は6時に起きて、7時に出発して歩いて5分ほどの場所に職場があるので歩いて通勤。(社宅)仕事自体は4時まで。仕事終わりは友達とご飯食べたり、ショッピング行ったり、家でできる簡単な仕事をこなす。簡単な仕事というのは翻訳など。仕事自体は前の日本語学校の先生に紹介してもらったものや、前職のデザイン関係の仕事を今も若干もらってやっている。時間があるときはゴロゴロしたり、ドラマを見ている。ドラマは日本のものや韓国のもの。韓国のRanning menという番組が好き。

休日の過ごし方

8~9時に起きて友達と遊び行くことがほとんど、紅葉を見たり、シーズンのごとに観光をする。電車で行くことが多いが、日本人の友達の車で行くことも多い。

将来の展望

デザインとか企画とか関する仕事がやりたいので、来年3月まで探しています。
もし仕事がなかったら、帰国するつもりです。

- 氏名　蘇怡靜（ス・イーチン）
- 性別　女性
- 年齢　31歳
- 国籍　台湾
- 居住エリア　東京都新宿区
- 趣味　旅行
- 職業　ホテルのフロントスタッフ
- 役職　契約社員
- 年収　約80万台湾ドル（約240万円）
- 好きな芸能人：MAYDAY
- 好きな食べ物：台湾の朝ご飯や夜市の食べ物